

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難口に約8cmの段差があり、避難の際に転倒等の危険性がある。	安全に避難できるようにする。	工事等は予算の関係ですぐには取り組めない可能性があるため、今のところは取り外し可能な物で段差解消に向けて取り組んでいく。	3か月
2	26	現在のサービス提供では納得されておらず、満足していない家族がいる。	家族の要望を今まで以上に聞き入れられるようにする。	介護計画書を家族に説明する際は、より分かりやすく丁寧に行い、家族が理解できるようにする。また、今まで以上に家族の要望を聞き入れられるよう努力し、次回の介護計画書改善に向けて取り組んでいく。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。